

# 美術館建設に市民の声

市民から1.5億円の寄付があったが、運営費を含めその範囲内である。これは、文句は言いませんが、赤字財政でそれに1億も追加して、新たな「箱物」を作るのはあまり賛成できません。残念ながら、「少子化」が現実になっている現在、「あるものを利用して」もしくは「あるものを改造して」、「美術館の振興」を図るのが筋ではないでしょうか。



## 3月議会報告

### 美術の振興に「ハコモノ」が不可欠か

砂田市議 建物を造ることが美術の振興になるのか。中学生ミニシアターはクロラ下おやべ道の駅でも開催された。既存の施設を活用できるし、これまでも市展や、県展巡回展も開いてきた。

「ハコモノ」が不可欠か。砂田市議 建物を造るのではなく、ミニシアターなどに着目させる指導に感心した。

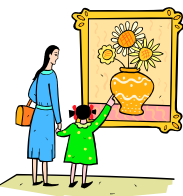
寄付申し出者は世界で活躍された芸術家で、その作品を写真に収めたものが道の駅でも展示してあった。寄付申出者のかつこの教え子の一人は、先生は学校の空き教室に生徒の絵を展示し、めいめいに『この絵で感心したことは何か』を発表させる授業をしていたのがよい思い出だと語っていた。欠点を指摘させ

た。このことを積極的にタウンミーティングなどで市民に投げかけて議論してみたい。市長

### 市民の意見を参考としたい

桜井市長 美術館等施設建設調査検討委員会の最終報告を検証し、建設の是非を含めて判断したい。タウンミーティングで市民

から提言や意見があれば参考としたい。



## 防災対策

### 歴史に学び防災教育を

砂田市議 木舟城倒壊(天正13年、1585年1月の大正大地震)という歴史から学び、「小矢部市は地震等が少なくないと『安全神話』に浸っているといけない。城だけでなく周りの民家はどうだったか、古文書を調査し、防災教育に活かす必要があるか。

総務部長 歴史上の災害から学ぶことが多々あることから、古文書の調査について検討したい。

### 個人住宅の耐震化促進を

砂田市議 個人住宅の耐震化のために、住毛リフォーム助成が考えられる。

産業建設部次長 木造住宅耐震化支援事業を平成17年から進めている。昭和56年以前の木造住宅を対象に45件で耐震診断費が9割補助をし、6件が耐震化工事(3分の1、60万円上限を補助)をした。

砂田市議 目標は2015年までに4000戸ほどの耐震改修が残っている。耐震診断数も、改修工事数も少なすぎる。もつとスピードアップするために、住毛リフォーム助成をすればどうだろうか。

産業建設部次長 6月議会までに先進地 魚津市、黒部市などの住毛リフォーム助成、高岡市の耐震シフト(防災ポッド)の調査をしたい。

## 水害対策

### ダムより堤防補強を

砂田市議 水害対策も重要。利賀ダム建設では庄川下流の治水効果が出てくわすか。それより庄川上流での堤防補強対策を。

総務部長 河川の防災対策について、国、県に要請したい。



昭和20年代に起きた正得村での水害

## 下水道行政の技術的見直しを

砂田市議は、現在の公共下水道方式では市内全域水洗化にこれから30年もかかり、そのうえ下水道料金的大幅値上げの恐れがあるとして、技術的見直しを求めました。

### 散居村では合併浄化槽方式で促進を

ので適切に考えたいと述べて値上げを否定できませんでした。

散居村では、各戸に合併処理浄化槽を設置する方が安く、早くできます。未整備地区の整備に、合併処理浄化槽方式では43億円、公共下水道方式では193億円と試算しています。小矢部市公共下水道の基本計画見直し修正案より。

下水道会計の赤字 7億3449万円  
すべて税金で補填

下水道会計21億7800万円のうち赤字分を八埋めするために、市は税金を7億3449万円もつき込んでいます。

### 将来的な値上げの恐れ

下水道赤字の補填額 公立保育所運営費の7億2972万円より多い

市の下水道会計は156億円の借金(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)の合計、2011年度末見込みを抱えています。砂田市議は予算特別委員会で、将来にわたって下水道使用料を値上げしないこと、確認できないかと迫りました。上下水道課長は現段階では値上げを考えていないが、将来的には「われからの社会情勢、維持管理費がかかってくる

議会の一部からは保育所の統廃合や民営化をせよと迫る向きがあります。下水道会計の赤字補填額は公立保育所11カ所の入件費、運営費7億2972万円より多いのです。しかも「このうち約2億は保育料で税金での負担はもつと少ない。行財政改革で保育行政を問題にするよりも、下水道事業の見直しこそ喫緊の課題ではないでしょうか。

## 石動駅をバリアフリーに

石動駅で金沢方面の電車に乗るときに跨線橋を階段で渡らねばならず、障害者は駅を利用できないとの苦情が砂田議員に寄せられました。また新日本婦人の会小矢部支部は毎年、駅にエレベーター設置を

要望しています。砂田議員は、予算特別委員会を取り上げました。産業建設部次長 将来的な石動駅周辺整備構想では、いずれの案でもエレベーターの設置を含めている。それが実現するまでの対応では

車いすの方が利用される場合、1ヵ月前の10時から1日前まで石動駅電話で申し出て頂ければ、4人で車いすを運ぶ体制をとることにしています。